

7 根管洗浄



根管洗浄には、次亜塩素酸ナトリウム (NaOCl) と EDTA を使用する。



診療時、カプト瓶に入れ準備しておく。瓶から直接吸引しない、ダッペングラスに入れてからミニウムシリンジで吸引し、使用する。



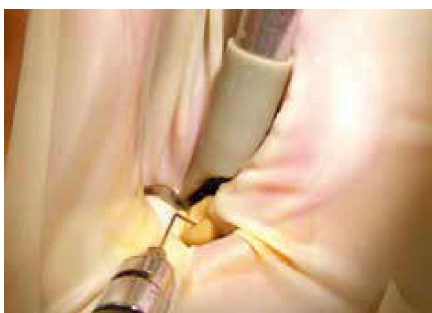
ミニウムシリンジ
薬剤を区別できるように、回線ありと回線なしを使用する。



ダッペングラスに入れてから吸引し、使用する。



シリンジ内の気泡を抜くときは、針先をワッテなどで押さえて、薬液が飛び散らないように配慮する。



根管洗浄時、バキュームを歯の近くに位置し、歯から溢れ出した薬液を吸引する。なるべく、ラバーダム上に薬液が流れ出ないように注意する。

8 根管乾燥

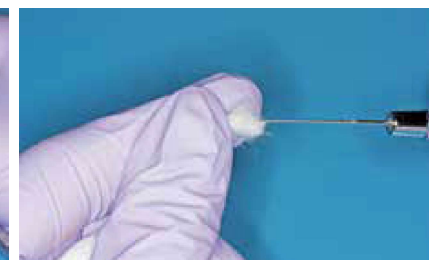


角プローチを、プローチホルダーに装着し、使用する。

■プローチ綿栓のつくり方



① 綿花を繊維の方向に少量つまみとる（根管のサイズに合わせ、とる量を調整する）。

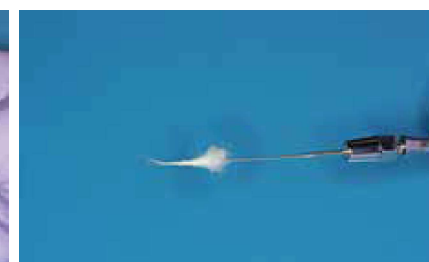


② つまみとった綿花を三角形に整える。

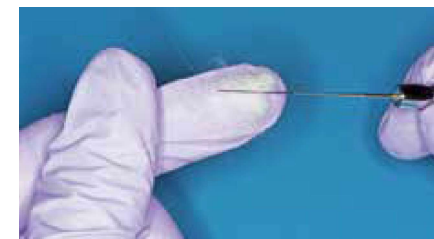
④ プローチ先端と綿花を2本の指で軽くつまみながら、プローチホルダーを回転させ、つまんだ綿花をプローチ先端に絡ませる。



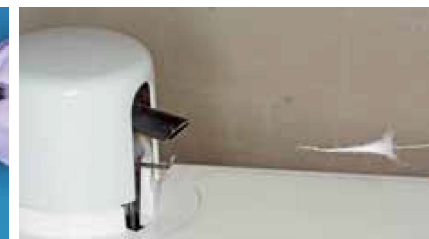
③ 三角形に整えた綿花の上に、プローチ先端をのせる。



⑤ 完成した綿栓（根管の太さ・長さ、乾燥用、貼薬用で形状は異なる）。



⑥ 完成した綿栓を火炎で一瞬あぶり、余剰部分を焼却する。



⑥ 完成した綿栓を火炎で一瞬あぶり、余剰部分を焼却する。